

# 北九州市民の会ニュース

## 市民の会学習交流集会

安倍政権は、消費税増税で国民の所得をうばい、その一方で大企業には法人税減税、社会保障の切り捨ての裏で大型公共事業を推進しています。また、非正規雇用は4割近くまで増加し、ブラック企業の横暴、労働法制の改悪で不安定雇用の労働者は更に増え続け、雇用と地域経済は冷え込むばかりです。

こうした状況のもとで、北九州市民のいのちと暮らしを守る世論と運動が求められています。切実な市民要求を力に、総反撃へ足を踏み出しましょう。2015年市長選挙に向けた学習・交流を通じて、たまたかの準備を進めていきましょう。

**日時：12月12日(木) 午後6時30分**  
**場所：ウエルとばた 多目的ホール**

## 危険な「特定秘密保護法」にノーの声を

安倍首相は、「特定秘密保護法」を26日夜の衆議院本会議で強行可決しました。これは、国民の目・耳・口を封殺する非常に危険な法案であり許しがたい暴挙です。連日マスコミや著名なジャーナリスト(11名)や日本ペンクラブもこの法案に反対の意見を表明しています。11月21日(木)には、東京・日比谷音楽堂に1万人を超える人々が集まり、秘密保護法の廃案を求めました。

この法案は、何が秘密なのか、それすら秘密で、国民の知る権利や知らせる権利が剥奪されるものです。まさに戦争へと国民を誘導した戦前の暗黒社会の到来をもたらすものです。また、修正案も第三者機関のトップが当事者中の当事者である総理大臣がつとめ、秘密の指定を行うもので許されない中身となっています。

いまでさえ福島第1原子力発電の事故の正確な情報が提供されない状況ですが、この法律が成立したら原発の情報そのものが「秘密」あつかいになり、今後ますます情報が国民に知らされなくなります。

また、沖縄返還交渉の日米密約(近年アメリカ公文書で存在が明らかになった)を暴露した西山記者(当時毎日新聞)は、この法案に適用されれば、10年の懲役刑が課せられることとなります。

## 11・10さよなら原発・九州沖縄集会

悪天候にもかかわらず、1万人をこえる市民が集まり、危険な原発廃炉、再稼働反対を訴えました。



【1月10日、福岡市舞鶴公園にて】

## 第13回市民の会幹事会開催

2015年北九州市長選挙を戦うために、市民の会の体制強化と行動提案を討論し、次のような行動提起を採択しました。

- 12月12日学習交流集会を大成功させ、市長選を戦うスタートにし、各区に区民の会を立ち上げる契機にする。このため、各区の代表1名を新幹事に指名し、幹事会を定例化する。
- 「市民の会ニュース」を定期発行する。このため、すでに、ニュース編集・発行委員会(飯田・岸川・三浦・三輪)を立ち上げました。近日中に第1号が発刊、配布されます。市民の会ホームページにはニュース掲載はもちろん、毎日更新で魅力あるページに抜本的に充実をはかる。
- 市民の会政策委員会を中心に、市長選を戦う基本政策、市民のための財政政策、個別政策の検討に入る。区民の会をつくり活動する中で自ら区民政策の作成を目指す。
- 市長候補選考委員会の設置承認。選考委員：石田、磯田、河村、篠田、前田(弁護士)、三輪

平和と暮らしを守る北九州市民の会  
〒803-0817小倉北区田町13-21  
TEL093-561-5000 FAX571-4346  
<http://siminnokai.sakura.ne.jp>  
e-mail;koe@siminnokai.com